

墨田区サッカー協会 新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン (ver.1)

このガイドラインは、墨田区サッカー協会に所属するクラブ・選手・保護者などの皆さんが、活動する際の「新型コロナウイルス感染症対策」の指針とするものです。

また、このガイドラインは、政府・自治体の方針に従うことを前提として、我々ができる範囲のことを示しました。

今後、感染状況の変化、政府・自治体の方針の変更など、状況の変化に応じて更新いたします。

また、各クラブで感染予防対策をされていると思いますが、その対策に合わせて本ガイドラインを参考に対応をしていただくようお願いいたします。

◆ 基本的事項

1、三密を作らない（避ける）。「密閉空間」「密集場所」「密接場面」をなるべく作らないようにする。

Ex. ・会議などの会場は人数に余裕をもって確保する。・応援の際などもソーシャルディスタンスを意識し、大声での発声は避ける。等など・・・

2、感染しない・させないようにする。

Ex. ・こまめな手洗い・消毒の励行。・マスクのする（所持する）・体調不良の時は参加しない。等など・・・

3、感染管理、感染した場合の対策・措置。

この感染症は、感染しないように注意をしても感染してしまう場合があります。そのようなときは！

Ex. ・参加者名簿等を作成し、感染者が発生したとき素早く濃厚接触者などの連絡体制のフロー。等など・・・

1、三密を作らない（避ける）。「密閉空間」「密集場所」「密接場面」をなるべく作らないようにする。

□ 密閉空間を作らない。

- ・会議などを開催する際は、余裕ある会場を用意する。（会場定員の大半50%）
- ・大会本部などで屋内を使用する際は、入場する人数を制限する。

□ 密集場所を作らない。

- ・大会、練習の前・後など選手が密集にならないように間隔をとる。1mできれば2m(両手間隔)。
- ・大会、練習の際、休憩場所などで選手・保護者が密集しないようにする。タープ・テントなどの人数や使用の可否を検討する。
- ・応援の際に密集にならないようにする。（日傘などを利用して間隔をとる）。

□ 密接場所を作らない。

- ・指導する際、大声を出さない。集合させる場合は間隔をあける。指導者の前に立たせない。
- ・選手以外はマスクをする。
- ・試合の際のベンチもなるべく間隔をとる。または選手もマスクをする。

2、感染しない・させないようにする。

□ こまめな手洗い・消毒の励行。

- ・参加クラブがせっけん、消毒液、ペーパータオルなどを用意する。
- ・参加者は個人用のタオルを用意する。使いまわしをしない。
- ・節目々での、手洗い・消毒を行う・・・活動の前後、ラインカー、ゴールの移動やネット張りなど準備作業の後など。
- ・ロッカールームなど使用後など。

□ マスクの適宜利用。（使用にあたっては熱中症に配慮）

- ・会場への行きかえりのマスク着用。
- ・プレー中以外のマスクの着用

□ 日頃からの体調管理。

- ・日頃から体調管理には注意を払い、当日は体温を測りましょう。
- ・当日、体調が悪い場合には参加をやめる。

3、感染管理、感染した場合の対策・措置。

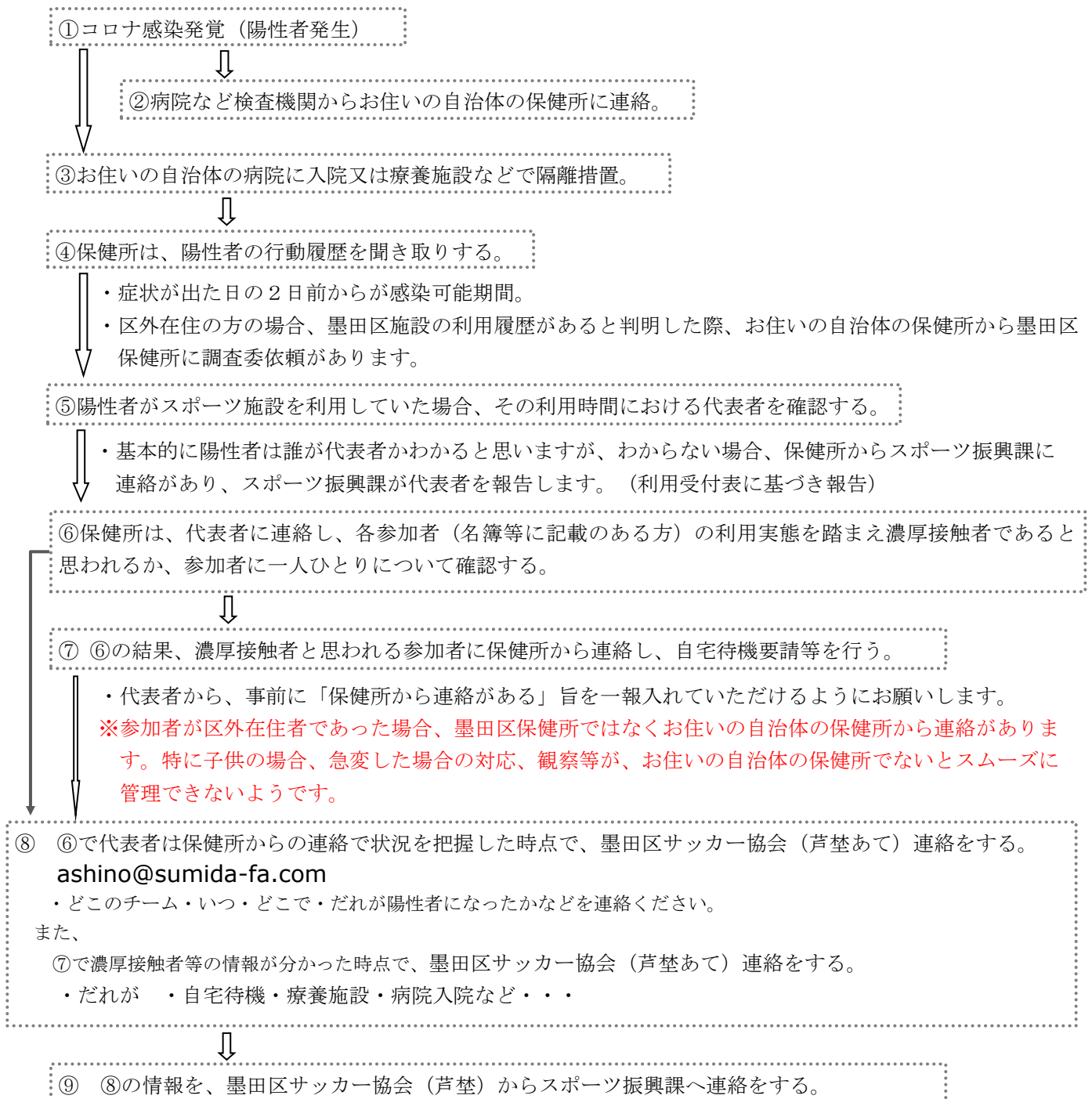
□ 参加者の所在・健康状態などの確認・保管。

- ・名簿などを作成して、参加者の所在、健康状態（体温・体調など）確認をして、大よそ1カ月保管してください。（個人情報に注意しながら、万一の場合に連絡がつくようにしておいてください。）
- ・墨田区のスポーツ施設を利用する場合には、当日の責任者の方は「利用受付表」を記入して利用の都度承認書と一緒に提出してください。また、試合など複数チーム（他区のチームも含む）が参加する場合は、各チームごとに提出してください。

※「利用受付表」、「名簿ひな形」墨田区サッカー協会ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.sumida-fa.com/information/21907/>

□ 感染された方（以下：陽性者と記します）が、確認された場合のフローチャート。



4、その他

- ・ゴミについては各自ビニール袋などに入れ、口が開かないように中止して持ち帰ってください
- ・試合後のハイタッチ、握手などはしないようにしてください。
- ・大会などの組み合わせは、なるべく密にならないように工夫をお願いします。
- ・更衣室・シャワールーム使用時に密にならないような利用を心がけましょう。

〔フィールドハウスのシャワーは当面使用中止〕